

根の上だより

第14号(根の上を愛する会 2014.4.05 発行)

根の上を愛する皆さん、名古屋 YMCA「春の根の上まつり」が近づいてきました。

冬の肌をさす痛いような冷たさのなか、恵那山の黒い山肌、遠くに白い雪をいただく御岳の山並がきらめく陽光を反射させています。

間もなく春の兆しが空を渡って、小川のせせらぎの音、靄ともつかぬ水蒸気が流れ、可憐な花が開きはじめます。「根の上」の春はまだもう少し後にやってきます。そう、「春の根の上まつり」が。

※ ※ ※ ※

すっかり寒くなった11月のワークの後、東海ワイズメンズクラブのメンバーは根の上を愛する会の浅野会長のゴーサインを受け、メインロッジ南側の土台の一部を修理することにしました。

メインロッジは60年の風雪を受け、基礎の土台がかなり傷んで、床面が波打っています。今までに故長井潤さんが時々修理をしてきましたが、彼がいなくなった後は手をつけることができなかつた状況でした。何とかしよう、どうしよう、と東海クラブの根の上委員会が愛する会の浅野会長と相談の結果、手を拱いては更に状況は悪くなるので思い切ってやってみよう、資金はないができる範囲内でやってみようと決断しました。

12月に取り掛かったけれど、この年は雪が早く作業が進まず、1月、2月も雪が多く殆ど手がつけられなかった。土台の腐蝕はかなりひどく一部取り除いたところ建物が倒れるのじゃと思うくらいでした。が、大工さんはこの建物はしっかりしているから大丈夫だよと応急の処置をして、年明け暖かくなったらまた作業をしようと4月の雪解けを待って作業は急ピッチで進めています。「春の根の上まつり」の時には何とか格好のつくようにしたいと思います。

※ ※ ※ ※

「春の根の上まつり」の案内は届いているでしょうか。3月下旬にYMCAボランティアセンターから発送しましたが届いていない人はヤギブシまでお知らせください。メールアドレスは右下にあります。また、前日の28日(月)には根の上を愛する会と東海ワイズは皆さんが根の上まつりを楽しく過ごせるように「ワーク」をしてキャンプサイトの手入りをします。夜は民宿の「あかまんま」

で懇親会をもちます。ぜひご参加ください。夜の懇親会だけでもOKです。



(ヤギブシ八木武志・記)

◎秋の根の上まつりは10月13日(月・祝)です。
根の上まつりはこの10月で30年を迎えます。
◎「根の上を愛する会」の会費(年5,000円)を納入してください。銀行振込の場合は
三菱東京UFJ銀行 鳴子支店 普通口座
3585668名古屋YMCA根の上を愛する会
<名古屋YMCAボランティアセンター・坂本>
<根の上を愛する会 会長 浅野猛雄>

- 「いつくしみ深き」讚美歌312番
- 1.いつくしみ深き 友なるイエスは
罪咎(トガ)憂いを 取り去りたもう
こころの嘆きを 包まず述べて
などかは下ろさぬ 負える重荷を
 - 2.いつくしみ深き 友なるイエスは
我らの弱きを 知りて憐れむ
悩み悲しみに 沈めるときも
祈りにこたえて 慰めたまわん
 - 3.いつくしみ深き 友なるイエスは
変わらぬ愛もて 導きたもう
世の友われらを 捨て去るときも
祈りにこたえて 労りたまわん

<この讚美歌はYMCAのいろいろな会合でよく歌われる讚美歌で、かつてのYMCA予備校生は校歌として歌っていました。>

「根の上だより」をまだ読んでいない根の上を愛するYMCAの古い友人に紹介してください。ヤギブシにメールで請求していただければ直接送ることができます。<yagi-t@mug.biglobe.ne.jp>